

第62回日本小児保健協会学術集会 講演内容目次

会 頭 講 演	母から子へのたいせつな贈りものと不都合なお荷物～母子感染の話～ 森内 浩幸 758
特 別 講 演	NICUにおける新生児の痛みのケアガイドラインにおける推奨— 横尾 京子 763
教 育 講 演	タンデムマス法の導入にともなう 新生児マスキングの新しい体制 山口 清次 768 共生の哲学と実践—長崎で考える 高橋 眞司 774 ダウン症候群の成育 近藤 達郎 781
シンポジウム 1	学校不適応を予防するために～学習障害の視点から～ テクノロジーを用いた読み書き支援 平林 ルミ 786 学校不適応を予防するために学校現場における具体的支援 増本 利信 790
シンポジウム 2	子育てを考える 子ども・子育て支援新制度の課題 —海外の子育て支援の動向をふまえて— 池本 美香 797 学童保育の現状と課題 小山 浩 800 おもちゃの力～おもちゃを通じた子育て支援～ 高野 幸恵 802
シンポジウム 3	乳幼児健診：現在・過去・未来 乳幼児健診を子育て支援の場に 納富 博子 805 多職種との連携・協働により口腔に関わりを持とう ～歯科衛生士の立場より～ 白田千代子 809 健診を利用した健康教育～乳幼児の食生活改善～ 児玉 浩子 812
シンポジウム 4	病児を支えるネットワーク～医療者，患者親の会，研究者，マスメディアの役割～ HTLV-1キャリアマザーの心によりそう支援から考えるネットワーク 柘植 薫 815 母子を守るために当事者だからできること ～「トーチの会」の活動～ 渡邊 智美 818 研究者の役割としての検査法・薬剤・ワクチンなどの開発 井上 直樹 822 メディアからみた小児保健への期待 ～感染児の母による語りをふまえて～ 中島久美子 825
シンポジウム 5	非侵襲的出生前検査（NIPT） 日本における NIPT の現状 三浦 清徳他 828 家族の立場から望むこと 玉井 浩 835 出生前診断と命の尊厳～倫理的観点から～ 篠原駿一郎 837
シンポジウム 6	小児の事故 傷害予防に取り組む—評価することができる活動を一 山中 龍宏 840 口腔領域の事故～口腔外傷とその対応を中心に～ 井上美津子 845 救急医療現場での子どもの事故への取り組み 市川光太郎 848 長崎県大村市で行っている地域参加型で，科学的傷害予防活動 —『NPO：Love & Safety おおむら』の取り組み— 出口貴美子 852 インターナショナルセーフスクールによる子どもの「安全力」育成 白石 陽子 856
小児歯科セミナー	乳幼児の食べる機能の発達と食支援 弘中 祥司 859